

平成27年5月28日

問い合わせ先

第四管区海上保安本部海洋情報部
海洋調査課長 黒川隆司
電話 052(661)1611 内線 2530



津波から船を守るために！

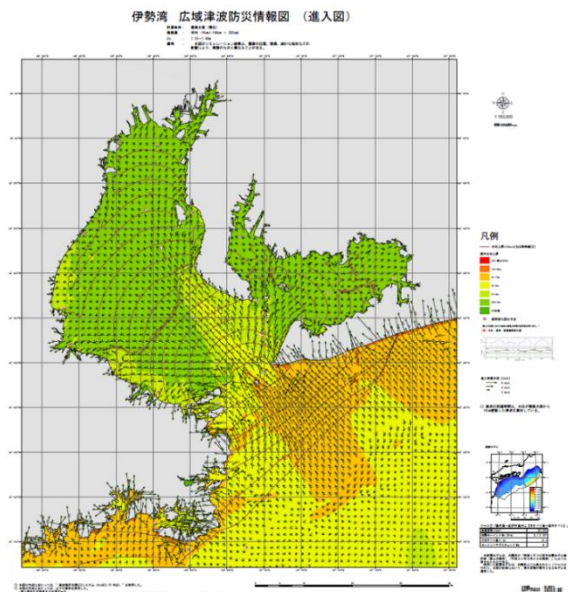
～津波防災情報図がインターネットで見られる！～

第四管区海上保安本部では、船舶を津波の被害から守るため、東北地方太平洋沖地震後に想定された南海トラフにおける巨大地震の新たな震源断層モデルを用いて、海域での津波の特徴を示す津波防災情報図を整備してきました。本日より、愛知県・三重県の重要港湾や大きな津波の到来が予測される港湾等における、津波防災情報図をホームページ「海の情報あれこれ」から見るできるようになります。

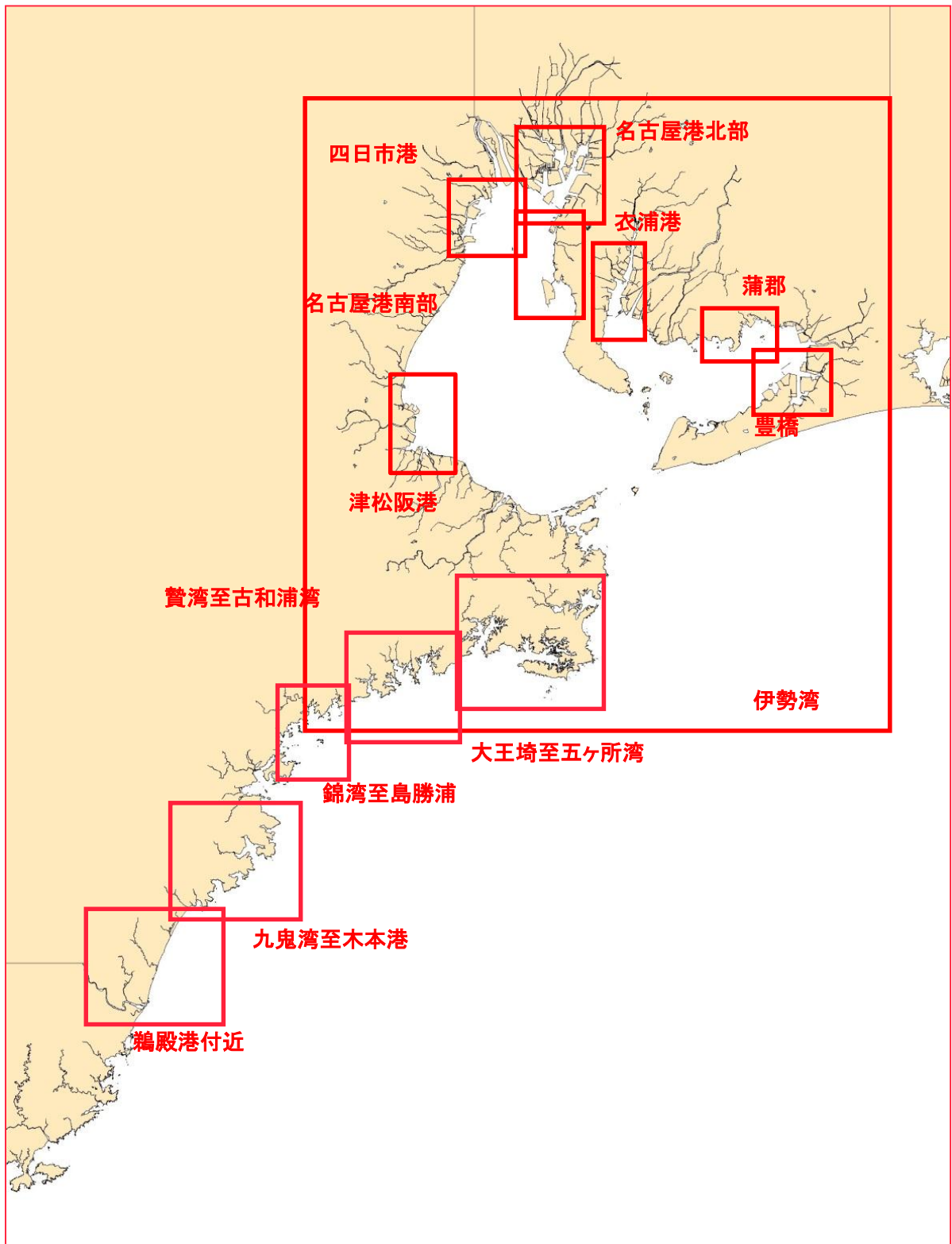
第四管区海上保安本部では、港湾などの沿岸域に津波が到来した際海面の変化が大きく流れが強いなど、船舶にとって危険性の高い海域を明確にした津波防災情報図を作成してきました。作成した情報図は、港湾における船舶の避難計画の資料として活用を図るため、順次港湾関係者や海事関係者等に紹介してきました。このたび、広く一般の方にも見ていただけるように第四管区海上保安本部海洋情報部のホームページ「海の情報あれこれ」(<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN4/index.html>)に作成された津波防災情報図を掲載いたしました。

本津波防災情報図は、中央防災会議から発表された南海トラフ巨大地震の断層モデルと当庁で保有する詳細な海底地形データを基に、津波シミュレーションを実施して作成しています。

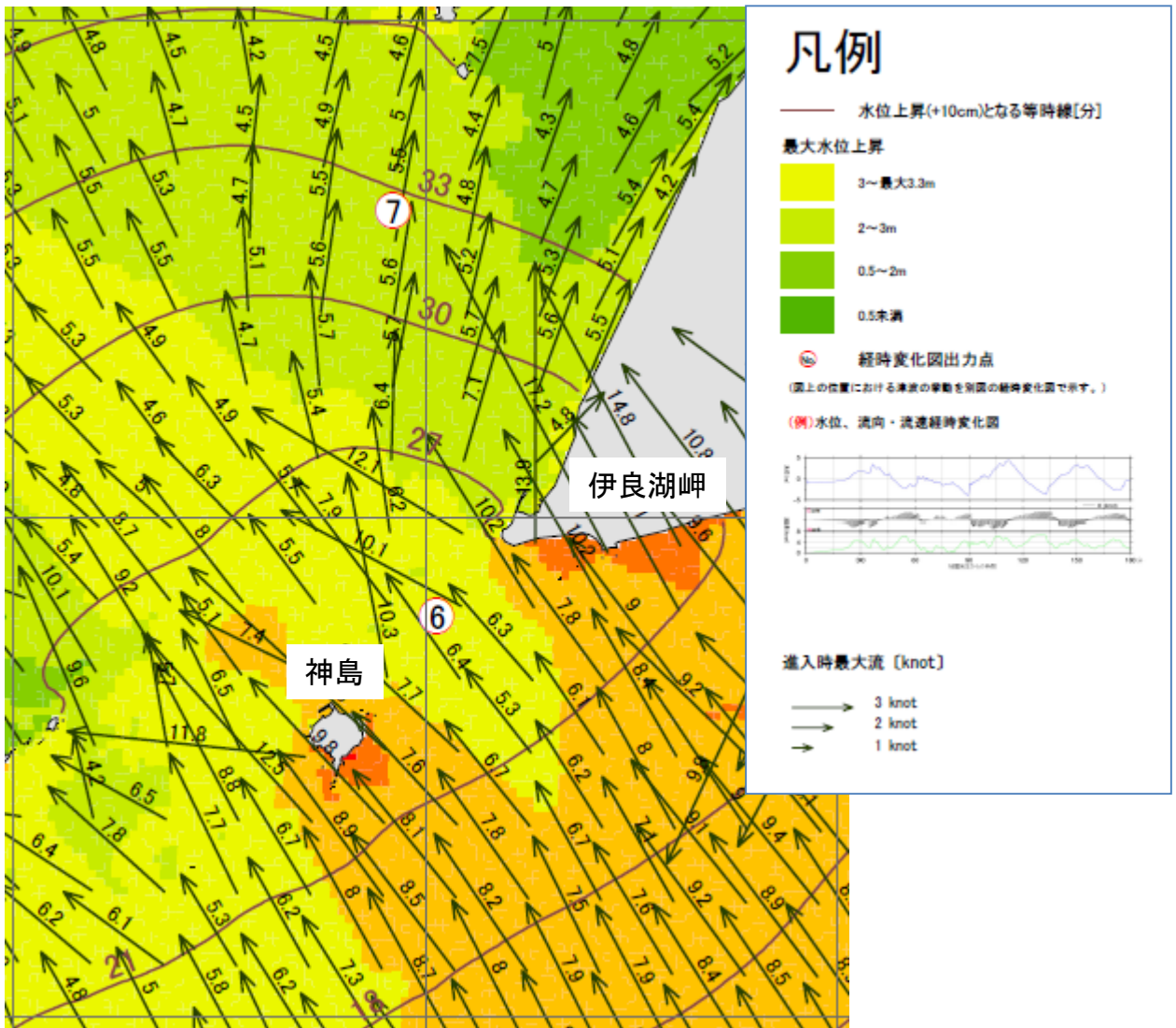
この結果明らかになった海域での津波の挙動を、押し波の時（海面が上昇する時）の特徴を示す進入図、引き波の時（海面が低下する時）の特徴を示す引潮図、特定地点の津波の時間変化をグラフで表示した経時変化図、時々刻々と変化する津波の挙動を示した津波アニメーションの4図で表現しています。



津波防災情報図作成海域



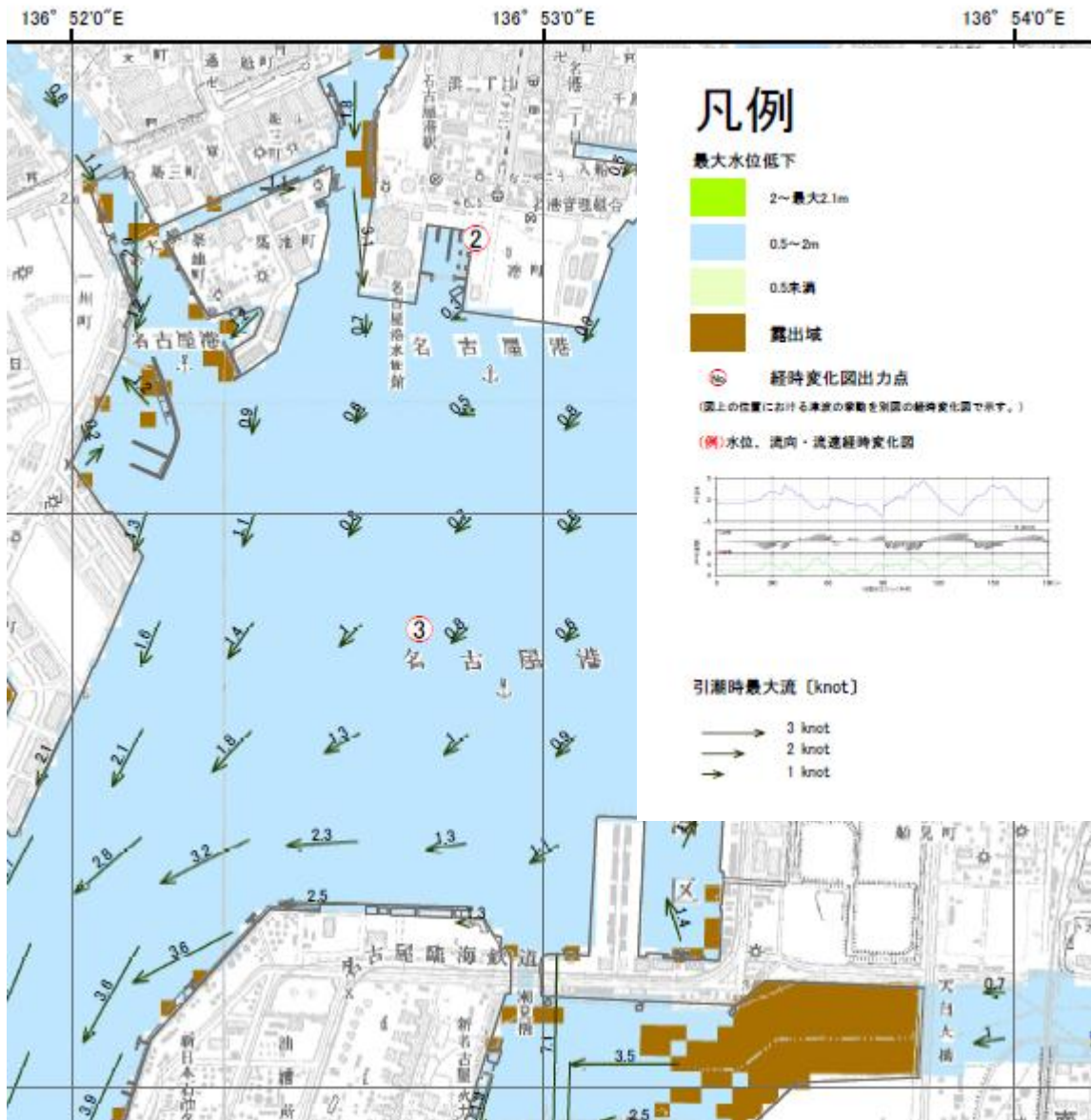
進入図



進入図は満潮時に津波が到来したと想定して、津波によって海面が上昇するときの以下の特徴を示したもの

- ・津波の到着時間(海面が10cm上昇する時間)を赤線で表示
- ・最大の津波の高さを色別で表示
- ・各地点の最大の海水の流れを矢印と数値(knot)で表示

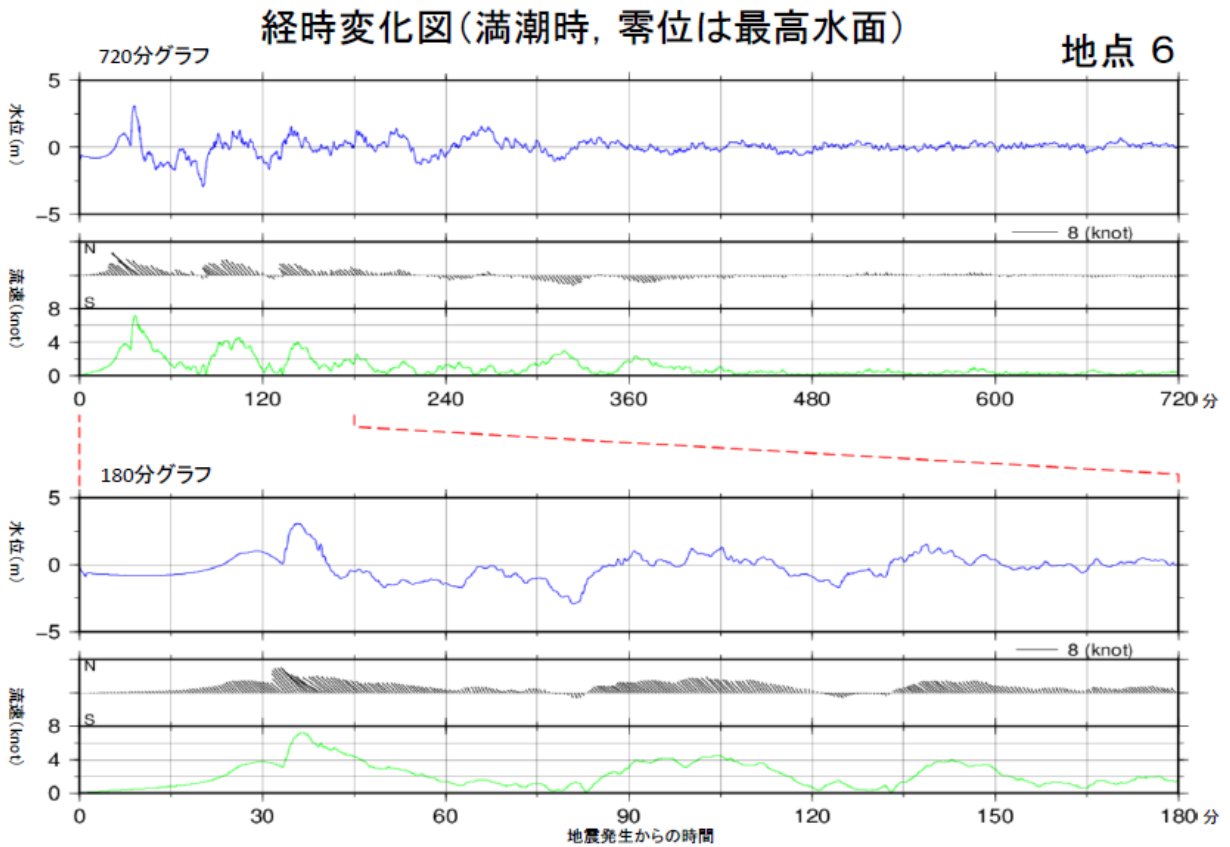
引潮図



引潮図は干潮時に津波が到来したと想定して、津波によって海面が下がる時の以下の特徴を示したもの

- ・引波により海底が露出する海域を茶色で表示
- ・海面が最も下がった時の低下量を色別で表示
- ・各地点の最大の海水の流れを矢印と数値(knot)で表示

経時変化図



伊良湖水道付近

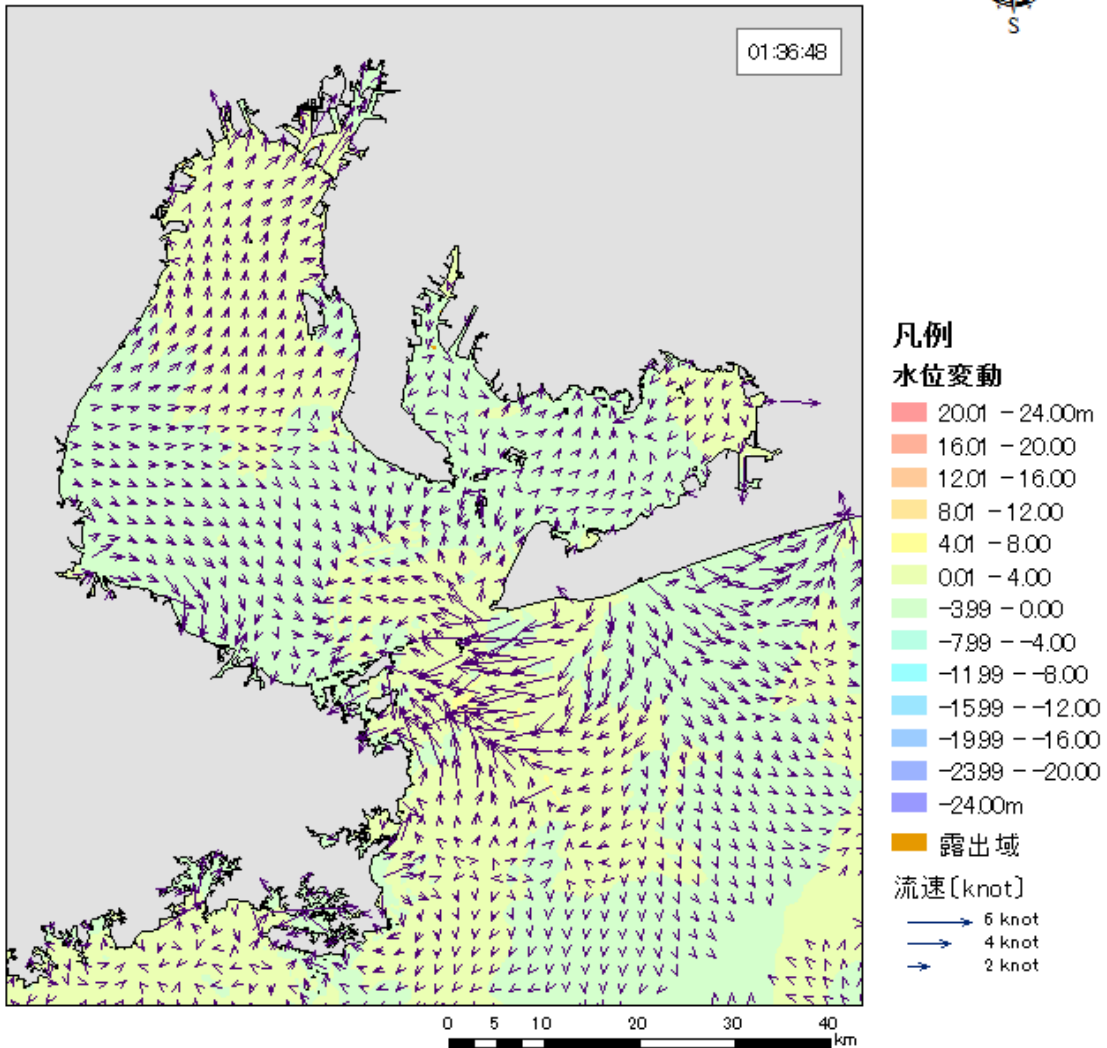
経時変化図とは、特定地点において地震発生から12時間の津波の挙動をグラフによって示したものの、12時間(720分)と拡大した3時間(180分)のグラフを表示

- ・海面の高さの変化を示したグラフ
- ・海水の流れの変化を線の長さや方向で示したグラフ
- ・海水の流れの速さの変化を示したグラフ

津波アニメーション

伊勢湾 広域津波防災情報図(時系列図)

計算条件:最高水面



時々刻々と変化する津波の挙動を動画で表示

- ・海水の動きを矢印で表示
- ・津波の高さを色別で表示

